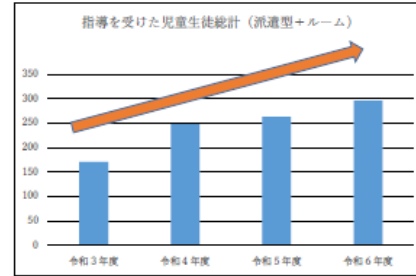


【松戸市の現状】



- ・日本語指導を必要とする児童生徒の増加！
- ・日本語がわからないために不安な学校生活を送っている！
- ・学習内容が理解できない！

日本語指導において特別な支援や配慮が必要な子

- ① 日本語で日常会話を話すことが難しい
- ② 学習場面で使われる言語の習得が不十分のため、授業（学習活動）への取り組みに支障が出ている

にほんごルーム

【小学校15校（R7）】
・日本語指導教員（加配教員）
・日本語指導補助員（会計年度任用職員）

特別の教育課程

- ・取り出し指導
- ・年間10～280単位時間を標準とする

派遣指導

【にほんごルーム以外の学校】
・日本語ボランティア

日本語の初期指導

- ・取り出し指導
- ・25日間の指導を行う。

プレスクール
通級指導教室

【常盤平第一小学校】
・日本語指導教員（常一小）
・日本語指導補助員（常一小）
・母語ボランティア
・学校アドバイザー

- ① 編入前の児童生徒を対象とした初期指導（プレスクール）
- ② 派遣指導が終了した児童生徒を対象とした継続指導

指導者と管理職・学級担任との情報共有・連携

【目指す児童生徒の姿】

授業に参加できる・理解できる
日本語を介して人間関係を築くことができる
子どもたちが元気に楽しく学校生活を送ることができる